

**ご意見・ご質問コーナーに寄せられたご意見ご質問  
(期間:平成 23 年 10 月 12 日～平成 23 年 10 月 26 日)**

**原子力発電所から出た高濃度の放射性物質に汚染された廃棄物や土壌処理の方法について！**

○年 齢 : 56歳～60歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社役員

○都道府県名 : 神奈川県

○ご意見の内容:

福島原子力所から出た高濃度の放射性物質に汚染された廃棄物や土壌処理の方法について、当社では米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の県内移設先として日米が合意した名護市辺野古のアセスメント結果と合わせて、汚染土壌をアメリカ軍移転先埋め立て用資材として利用する提案をおこなっております。もちろん、汚染された土壌は海が汚染されないようにコンクリートで閉じこめて滑走路とする方法をようにします。

(削除)

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方に基づき

一部を伏せさせていただきました。

(削除)

○年 齢 : 31歳～35歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社員

○都道府県名: 神奈川県

○ご意見の内容:

(削除)氏は原子力委員会原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会と環境会議のコスト等検証委員会両方に所属しておられます。コスト計算のデュープロセスとしていかがなものでしょうか。原子力委員会は勿論のこと、いずれの委員会において出された結論も、今後正当性に重大な疑義が生じます。当委員会の答申を元に政策を決めることにも正当性は無くなります。

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方にに基づき

一部を伏せさせていただきました。

## 早期除染策

○年 齢 : 36歳～40歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 自営業

○都道府県名: 埼玉県

○ご意見の内容:

日々のご努力感謝致します。

除染について国等で頑張ってますが汚染地域が広いため手に負えないのが現状ではないでしょうか？

人は自分の庭は早く綺麗にしたいものです。安心な状態にする方法や処分をどうしていいのかわからないから出来ない→不満がたまるという悪循環になっていると思います

お金を払ってでも安心を手に入れたい人が多数います。

そこで国が補助をして民間(各人)で行うスキームを作っていただけないでしょうか？

具体的には、

除染方法の普及(講習会、実践会)と具体的処理(土壌処分をどこにもっていくかまで)

コスト処理(決まった手順で処理したら幾らまで税金から控除できるとか住宅地や農地毎に基準と上限を作る)

汚染土壌処理時の安全基準(この程度なら民間で運べる、これ以上なら国の委託した業者や市などで搬送するとか)

当然既に夜も寝ないで作業しているかと思いますが国や市でやるには限度がありますので民間(国補助)活用したほうが良いと思います

東日本で除染講習会をやって汚染土壌処理場を決めて対応開始するだけでもエラク国民の不満は和らぐと思うのですが

ご検討よろしく申し上げます。

## 発電コストに関して

○年 齢 : 56歳～60歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 無職

○都道府県名 : 滋賀県

○ご意見の内容:

昨日の夕刊、並びに本日の朝刊にも放射能発電のコストに関する記事が出ている。はっきりさせておかねばならないことはこの様なコストの議論が今必要なのか？ 実に下らない、無用の議論である。この様なコストは放射能が全て徐染されて、尚且つ全ての賠償がされた段階でされるべきものだ。

放射能関係者＝其方の用語では原子力と言うらしいがそれらの人々は全て議論などしている段階ではない。その人たちが今すべきことは机の前や研究室や会議などをするのではなく、福島及び飛散した放射能の徐染である。すなわち頭脳労働ではなく肉体労働でなければならない。それが最低限度の人間としての誠意である。

このメールを書く心境は怒りに満ちていることを警告しておかねばならないだろう。馬鹿さ加減もいい加減にしろ！